

5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人私郵便

135
長浜市承認

差出有効期間
2019年5月31日
まで



市民の皆さんの声をお聞かせください 「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。

お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページで掲載する場合があります。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

- 飛び出す市長室「座ぶとん会議」
市長が地域へ出向き、市民の皆さんと直接意見交換をします。テーマは申込者が自由に設定できます。詳しくは下記までお問い合わせください。
- ご意見箱
市役所1階市民交流ロビーに、「ご意見箱」を設置しています。
- 市ホームページ
トップページの「市へのご意見」から、手軽に意見や提案を送ることができます。



【問合せ】長浜市役所市民広報課 (☎65-6504 / FAX 65-4006)

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
- ②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
- ③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。



▲「茗荷悪尉」(左)と「大天神」(右)の面

また「大天神」は、菅原道真が神として祀られた際の「天満大自在天神」の略称の「天神」の面であり、菅公役はもちろん、天部の神役としてもよく用いられます。古代において、天神は慈雨や落雷をもたらす文字通り「天の神」でした。しかし、後に仏教の渡来や『太平記』な

この二つの面は面裏に見られる「イセキ」に加えて「◇」の印も見られることから、七条町の面打一族・近江井関家の二代目、井関次郎左衛門の作と考えられてきました。しかし最近の研究で、この刻銘があっても次郎左衛門が一人に限定されないという説が支持されており、面打・井関の研究の進歩によって、近

問長浜城歴史博物館
(☎63-4611)

現在、祭の際には前述の2つの面に代わって「尉」と「姥」の面が用いられ、その他にも天狗と獅子が登場します。町中に響く、神輿を担ぐ若い衆の「センザキョウ」の声と4つの仮面によって祭はさらに華やぎ、クライマックスを迎える頃には境内は人で満ち、活気もピークを迎えます。

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、449件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成30年3月21日現在

市指定文化財 木造 茗荷悪尉 1面
木造 大天神 1面
指定日：平成7年3月1日 所在地：足柄神社(七条町)

5月5日に春の例大祭が行われる七条町・足柄神社には、「茗荷悪尉」と「大天神」という2つの面が納められていました。

どの書物の影響で、怨霊としての側面が強く流布され、その過程の中で菅原道真という人格神とすり替わりが起りまし



▲春の例大祭の「尉」と「姥」

江井関家の詳細が見えてきています。